

ディボーション質問表

13日（日）先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かせたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

14日（月）ペテロの手紙第一 5：1～14

1. 栄冠や恵みを受けるために、神様は今あなたに何をどのように促していますか？
2. あなたの心配事、苦しみは何ですか？ それを心配してくださる神様に信頼して手放しましょう（6～10節）。

15日（火）ペテロの手紙第二 1：1～11

1. イエス様とイエス様の約束を知ると、何が与えられますか（3～4節）？
2. 役に立たない者とか、実を結ばない者にならないために、あなたは何ができますか（5～11節）？

16日（水）ペテロの手紙第二 1：12～21

1. ペテロは自分の体験したイエス様を手渡すことに勤めました。あなたが誰に何を手渡せるか考えてみましょう（12～18節）。
2. 暗い世の中で預言のみことばに目を留めるとよいと言っています。今日、生活の中で聖書の言葉を黙想しましょう（19～21節）。

17日（木）ペテロの手紙第二 2：1～10

1. 3節に、にせ預言者たちは「あなた方を食べ物にする」とありますが、彼らはどんなやり方で人を食べ物にしているのでしょうか？
2. この箇所を読むと、悪者は気ままにふるまい、一時的に栄えるが必ず滅ぼされることがわかります。私たちの回りでそのような例が何かあるのでしょうか？
3. 普通の人と、私たち信仰者との違いは一体何なのか、この箇所から発見しましょう。

18日（金）ペテロの手紙第二 2：11～22

1. 悪のにせ預言者は「しみや傷のようなもの」と表現されていますが、この「しみや傷」をあなたの言葉で言い換えてみてください。
2. 天使たちは悪者にどう対処していますか。またなぜそうなのでしょう。
3. ここでは、犬や豚が信仰を離れてしまった者のたとえに使われています。何が原因で犬や豚になってしまうと思いますか？ それを防ぐためにどう行動するべきでしょうか？

19日（土）ペテロの手紙第二 3：1～18

1. その人が信者である、なしに関わらず、欲望に支配されず、良い人生を生きるために何を意識する必要がありますか？
2. 「主の日」について分かることをこの箇所からあげて見ましょう。この日が来るのを早めるために、あなたは今日、何をすることができますか？
3. しみや傷のない者として主の前に出る準備期間を今私たちは生きています。今日自分にある「しみや傷」に何か気付いたら、主に告白し、同時に実際的な対処もしましょう。